運行記録計と兼用式の乗務記録（日報）

年　月　日	運転者名	登録番号

運行管理者または補助者	

ここにチャート紙を貼付する

※チャート紙に休憩地点名を記入しても可。　（記入例）
休（前橋）又は、休（三芳P）等、休憩場所を記入して下さい。

乗務の開始地点		乗務の終了地点			
乗務終了メーター	km	乗務開始メーター	km	差引走行距離	km
休憩・睡眠の地点	:　～　:		:　～　:		
主な経過地	車庫 ～　（積載状況　）～　（積載状況　）				
	～　（積載状況　）～　（積載状況　）～ 車庫				

※　積載状況は車両総重量８トン以上または最大積載量５トン以上の車両については記載が必要です。

荷主指定の到着時刻(ある場合)	時　分
荷待待機 開始・終了時刻	:　～　: :　～　:
附帯業務 開始・終了時刻	:　～　: :　～　:
積込み ／ 取卸し 開始・終了時刻	:　～　: :　～　:
集貨地点等からの出発時刻	時　分
荷主都合による荷待ち待機の合計時間	時間　分

※車両総重量8トン以上または最大積載量5トン以上の車両が対象。

※集貨地点等に到着した時刻（荷主から指定された場合は当該時刻）から出発した時刻までに、荷主都合により待機した時間の合計が３０分未満の場合は記録不要。

集貨地点等への到着時刻	時　分

運転者が実施した荷役作業等の内容		
1.積込み（手荷役・機械荷役）　2.取卸し（手荷役・機械荷役） 3.荷造り　4.仕分　5.検収・検品　6.横持ち　7.縦持ち 8.棚入れ　9.ラベル貼り　10.はい作業　11.その他（　）		
（発・着）荷主側担当者確認欄	荷主側の確認が得られず	荷主側担当者不在

※別途デジタコなど他の方法で記録・保存している場合においては、当該項目については記載不要。

※契約書に実施した荷役作業等の全てが明記されている場合は、所要時間が1時間未満であれば荷役作業等についての記載は不要。

※「（発・着）荷主側担当者確認欄」には、発地においては荷主側の荷出しの担当者等の、着地においては荷受けの担当者等の、サイン等を記入してください。

交通事故または著しい運行の遅延そのた異常な状況が発生した場合の概要及び原因	
運行指示書を必要としない運行から必要とする運行に変更した場合にはその内容	